

平安京と新しい仏教

今日の問い

平安時代の初め、朝廷はどのように政治を立て直し、唐とどう関わったのだろう。

左の問いに答えるつもりで、右のノートの下線に語句を書こう。最後に「まとめ」で今日の問いに答えよう。

問い・キーワード

ノート 下線に語句を書こう

1 桓武天皇は何をしたか。

平安京・坂上田村麻呂

794年、¹ 桓武天皇 は都を京都の ² 平安京 に移した。東北地方では、³ 征夷大將軍 に任じられた ⁴ 坂上田村麻呂 が、朝廷に従わない蝦夷の指導者アテルイらを降伏させた。

2 唐から何を学び、なぜやめたか。

最澄・空海・菅原道真

唐で学んだ ⁵ 最澄 は比叡山に延暦寺を建てて ⁶ 天台宗 を開き、⁷ 空海 は高野山に金剛峯寺を建てて ⁸ 真言宗 を開いた。894年、⁹ 菅原道真 の提案で遣唐使の派遣が停止された。

年表 — この単元のできごと

794

都を平安京に移す

797

坂上田村麻呂が征夷大將軍になる

802

アテルイらが降伏する

894

菅原道真の提案で遣唐使を停止する

907

唐がほろびる

まとめ

今日の問いに答えよう。「平安京」「遣唐使」の2語を使って、2文で書きなさい。

(例)桓武天皇は政治を立て直すために都を平安京に移し、東北へ軍を送った。最澄と空海は遣唐使とともに唐で学んで新しい仏教を伝えたが、894年には遣唐使が停止された。

☐ 平安京に都を移した理由を言える ☐ 天台宗と真言宗のちがいがわかる

☐ 遣唐使が停止された理由がわかる

できた ☐ / 9

